



SDGs 通信

令和6年4月29日 No. 1
青森県立弘前第一養護学校
研修部

新学期スタートと同時に気温の高い日が続き、桜があつという間に満開になった4月。桜祭りの始まりが年々早くなり、四季の移り変わるスピードが以前とは違うと感じている方も多いのではないのでしょうか。また、昨年度の夏は「地球沸騰化」と表現され、気候変動を体感するようになりました。世界の全ての人々が安心して、かけがえのない地球に住み続けられるように、課題解決に向けて一人一人行動することが求められています。

今年度も本校では、「学びをつなげ、深め、生かす児童生徒の育成～SDGsの視点を取り入れた授業づくりを通して～」をテーマとして校内研究に取り組みます。自然や食料、郷土の文化等を大切にしよう、自分たちにできることを考え、興味関心をもって実践しようとするこどもたちの姿を、SDGs通信を通して定期的にお伝えしていきます。今回は昨年度の授業の様子をご紹介します。

小学部

取り上げたSDGs目標：「2 飢餓をゼロに」「12 つくる責任 つかう責任」
「15 陸の豊かさも守ろう」

【低学年グループ】



「あさがおを育てよう」
興味関心をもって水やりや観察、色水遊びや種のプレゼント等に取り組みました。



「りんごのべんきょう」
りんごの気持ちを考えながら、栽培作業や調理活動に取り組みました。



「あさがおで笑顔をつなごう」
緑を増やして地球を笑顔にするため、種のプレゼントに取り組みました。



「育てて、食べよう」
畑で育てた野菜を調理し、食べ残さないための方法を考え、実践しました。

【高学年グループ】



「もったいないりんごを減らそう」
りんごの栽培過程で廃棄されている摘果した実を大切にしようと、花炭にアレンジし、プレゼントしたり、取組をポスターにまとめたりしました。



「Dミッション・本当のゴミはどれ？～使えるものは、再利用しよう～」
環境整備センターの見学で勉強したゴミの分別やリサイクルについて、分かったことや考えたクイズを友達に発表して伝えました。



中学部

取り上げたSDGs目標：「11 住み続けられるまちづくりを」
「12 つくる責任 つかう責任」
「15 陸の豊かさも守ろう」

【1学年】



「りんごの学習」

りんごの栽培過程で廃棄されている枝や実、皮を大切にしようと、バイオネスト(自然の風景に溶け込んだ堆肥置き場)作りや染め物、調理活動に取り組みました。

【2学年】



「花いっぱい運動」

美しく住みやすい地域にするために、どんな場所に何の花を、どのように植えたらよいかを考え、地域に出て、花を植える活動に取り組みました。

【3学年】



「地域の文化に触れよう」

伝統文化を守るため、お山参詣について調べたり、登山嚙子体験や清掃活動、組子細工作りに取り組んだりしました。

高等部

取り上げたSDGs目標：「12 つくる責任 つかう責任」
「15 陸の豊かさも守ろう」

【リサイクル班】



「エコバック作り」

製作したエコバックが、どこで、どのように使われているかを学習し、使う人のことを考えながら製品作りに取り組みました。

【農業班】



「みんなのごはんプロジェクト」

商品にならない作物でも活用される方法があることについて学習し、弥生いこいの広場の動物への飼料として提供しました。

【工芸班】



「牛乳パックから新しい製品を作ろう」

牛乳パックが大切な資源であることを学習し、紙すきや和紙作りに取り組みました。

【手芸・縫製班】



「藍染めの糸や布を使った製品を作ろう」

栽培した藍での染色や、伝統的に受け継がれてきた藍染めの方法を学習し、製品作りに取り入れられました。

【流通・サービス班】



「商品販売に取り組みよう」

販売活動と食品ロスや商品廃棄を結び付けて学習し、ICTを活用しながら商品管理に取り組みました。

保護者の皆様へ

昨年度はSDGsアンケートのご協力ありがとうございました。アンケートの結果、学習で取り上げたSDGs項目について、子どもたちの興味関心が向上したことが分かりました。今年度は、年2回、質問用紙を連絡帳に添えてお配りします。授業後の子どもたちのご家庭での様子を記述していただき、授業づくりに生かしていきます。ご協力よろしくお祈りいたします。